

主な輸出先国	香港、シンガポール等 (2023年)	輸出実績	380百万円 (2023年)
対象となる地域	静岡県袋井市・掛川市・磐田市・浜松市・周智郡森町		

輸出産地の概況

- ・クラウンメロンとして流通するメロンについては、全てクラウンメロン支所が出荷前に検査をし、基準を満たしたもののみ出荷を許可している。
- ・出荷する全てのメロンが諸外国の輸出規制（特に残留農薬基準）をクリアできる栽培管理にて生産を行っている。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- ・相手国の規制に関して、特に農薬規制の厳しい台湾への輸出に対応するために、栽培ステージごとの残留農薬検査を実施し、全組合員が順守する農薬の使用制限リストを作成。
- ・タイ向け輸出については、昨年にタイから検査官を招聘しての合同輸出検査を実施し、規制強化後初の輸出を実現。

アピールポイント

- ★ガラス温室での通年栽培であり、年間通じての輸出が可能。
- ★日本の青果物として初めて、英国の百貨店「ハロッズ」での取扱いを開始。



海外展示会に産地自ら出展し商談を実施



日タイ合同輸出検査を経てタイ向け輸出実現



出荷前には品質や栽培履歴を全量検査



海外取扱店店頭での販促フェアを開催